

令和6年度 第53回 関東中学校ハンドボール大会要項

- 1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主催 関東中学校体育連盟 神奈川県教育委員会 川崎市教育委員会
関東ハンドボール協会 神奈川県ハンドボール協会
- 3 主管 神奈川県中学校体育連盟
- 4 後援 神奈川県公立中学校長会 公益財団法人神奈川県スポーツ協会 神奈川新聞社 t v k
公益財団法人川崎市スポーツ協会 川崎市ハンドボール協会
- 5 期日 令和6年8月 7日(水) 競技部会・審判/TD/MO会議、代表者会議、開会式
8日(木) 競技1日目(男女1回戦)
9日(金) 競技2日目(男女2回戦)
10日(土) 競技3日目(男女準決勝戦、決勝戦)
- 6 会場 『とどろきアリーナ』 メインアリーナ2面 サブアリーナ1面
〒211-0052 神奈川県川崎市中原区とどろき1-3
Tel: 044-798-5000
- 7 参加資格
 - (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟の中学校に在籍し、当該競技要項により関東大会参加資格を得た者に限る。
 - (2) 年齢は、平成21年(2009年)4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、会期年度6月30日までに、都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
 - (4) 各都県大会で選抜された一校単位で組織するチームとする。ただし、「関東中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」に基づき、複数校合同チームでの参加ができる。また、「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」に基づき、参加することができる。
 - (5) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、一人一回とする。なお、全国中学生ハンドボールクラブカップ(予選含む)に登録したチーム及び選手の参加は認めない。また地区予選(全国クラブ含む)参加後に転校した場合、転出先での同一競技の出場は認めない。
 - (6) 大会参加料を納めること。(登録選手は、1人一律3,000円)
 - (7) 1チームは、監督1名、役員3名(当該校教職員・部活動指導員・外部指導者)選手15名以内の編成とし、選手15名が出場できる。
 - (8) 参加資格の特例
 - ①学校教育法134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
 - ア 関東大会の参加を認める条件
 - (ア) 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。また、連携校との生徒による混成は認めない。
 - (ウ) 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導もとに、適切に行われていること。
 - イ 関東中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 関東中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 関東中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

③地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

- (1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 関東中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。

① 全国中学校体育大会の参加を認める条件

- ア （公財）日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
- ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。
- カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で関東中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

② 関東中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 関東中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 関東中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 関東中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動）での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

③ 参加を認めない場合

- ア 関東中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

④ ハンドボール大会への参加についての細則

ア 参加条件

- ・都道府県中学校体育連盟に登録していること。（登録費については各都道府県中学校体育連盟の判断による。）
- ・チーム及び個人が（公財）日本ハンドボール協会に登録していること。各大会および予選大会（地区大会含む）への参加申し込み時にはチーム・選手共に登録が完了していること。二重登録は認めない。）
- ・参加地区は、（公財）日本ハンドボール協会への登録の際にチームの所在地を入力した場所とする。
（例）：代表者が神奈川県横浜市で登録するとチーム登録は横浜地区となる。
- ・チームは日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者のもとに適切に行われていること。また、指導者は（公財）日本ハンドボール協会の競技者及び役員倫理規定に基づく処分を受けていない者であること。
- ・スポーツ庁・各都道府県の自治体のガイドラインを遵守していること。
「2 合理的かつ効率的・効果的な活動の推進、3 適切な休養日の設定」を遵守。
（平日の活動日数及び時間、土日の活動時間等はチーム所在地教育委員会のルールに準ずることなど）
- ・地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする。（1団体から複数チームの参加は不可とする。）
- ・合同チームについては、関東中学校体育連盟の規定に準ずる。
- ・（公財）日本ハンドボール協会が主催する全国中学生ハンドボールクラブカップ

大会および予選大会（ブロック及び都県予選）に参加した場合は中学校体育連盟が主催する関東中学校体育大会および都県予選大会（地区大会含む）への出場は認めない。

- ・クラブチームで各都道府県中学校体育連盟が主催する大会に出場する場合、必ず代表者は、生徒の所属する学校長に参加することを連絡し、承諾を得ること。
（書面通知、書式の指定なし、ただし各都県中学校体育連盟の書式がある場合はその書式に従うこと）

- ・引率は責任がある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなど、万全の事故対策を立てておくこと。（クラブに所属する生徒は怪我等があってもスポーツ振興センターの災害共済給は適用されない。）

- ・都道府県における予選会（地区大会含む）となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

イ 大会に（中学校体育連盟主催）参加した場合に守るべき条件

- ・各都道府県中学校体育連盟ハンドボール専門部の規則・運営方法に承諾した上で参加すること。

- ・予選への参加のタイミング（地区・都道府県より）は各地区で異なるが、各都道府県中学校体育連盟ハンドボール専門部の規則・運営方法に準ずること。

（大会参加打合せ等に必ず参加し状況に応じて大会運営にも協力すること）

ウ 移籍について

- ・移籍に関しては、（公財）日本ハンドボール協会の規定に基づいて可能だが、全国中学校大会及び全国クラブ大会およびそれぞれの予選大会（地区大会含む）にエントリーした時点で他方の大会への出場は認めない。

（例）予選に負けた時点でチーム移籍した場合、チームでの活動は認めるが、移籍先のチームが勝ち上がっていても大会はエントリー不可であり出場は認めない。

- 上記の条件を満たさない、または参加条件に虚偽があった場合は参加を取り消す場合もある。
- この内規は、スポーツ庁、日本中学校体育連盟、関東中学校体育連盟および（公財）日本ハンドボール協会より通達等があった際に、通達内容に合わせ加筆・修正・変更・見直しを行い、都度情宣する。
- チーム、選手の大会参加について疑義が生じた際は、関東中学校体育連盟ハンドボール競技部において審議し、決定及び通達をする。

8 引率者及び監督

- （1）関東中学校体育大会に出場するチーム・選手の引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。

※1 →ここで言う部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

以下同じ。

- （2）関東中学校体育大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が適切であると認めた者とし、全国中学校大会同様、所定の「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。但し、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）になれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。
- （3）関東中学校体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお外部指導者（コーチ）は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- （4）関東中学校体育大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「関東中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。

9 各都県参加チームは以下の通りとする

各都県参加チーム数

千葉県：男2、女2	山梨県：男2、女2	群馬県：男2、女2	埼玉県：男2、女2
茨城県：男2、女2	東京都：男2、女2	栃木県：男2、女2	神奈川県：男2、女2

10 種別及び参加人数

- (1) 男子の部・女子の部
- (2) チーム編成は、監督1名、役員3名、選手15名以内であること。(15名の参加を認める)

11 競技規則

- (1) 令和6年度日本ハンドボール協会競技規則による。
- (2) 競技時間 25分-10分-25分
同点の場合：1回戦は、後半終了後、7mTCで勝敗を決する。
2回戦及び準決勝は、第1延長後、7mTCで勝敗を決する。
決勝戦は、第2延長後、7mTCで勝敗を決する。
- (3) 使用球 男子 日本協会検定球(2号)モルテン H2D4000 d 60 又はミカサ HB240B-W
女子 日本協会検定球(1号)モルテン H1D4000 d 60 又はミカサ HB140B-W
- (4) 競技方法 トーナメント方式とする。

12 表彰

- (1) 優勝チームに関東ハンドボール協会杯(1年間保有)を与える。
- (2) 優勝及び2・3位のチームには関東中学校体育連盟の表彰状とメダルを授与する。

13 日程・諸会議

都県競技委員長会議	令和6年8月	7日(水)	14:30~15:00	とどろきアリーナ	研修室1
審判会議	8月	7日(水)	15:00~15:30	とどろきアリーナ	研修室2
代表者会議	8月	7日(水)	15:40~16:10	とどろきアリーナ	研修室
開会式	8月	7日(水)	16:30~17:00	とどろきアリーナ	
競技日	8月	8日(木)	9:30~18:00	とどろきアリーナ	
競技日	8月	9日(金)	9:30~16:00	とどろきアリーナ	
競技日	8月	10日(土)	9:30~16:30	とどろきアリーナ	

※男女準決勝後に3位表彰式を行い、男女決勝後に優勝・準優勝校表彰式兼閉会式を行う。

14 参加申込 所定の用紙に必要事項を記入し、期日までに下記に申し込むこと。

- (1) 提出書類 関東大会参加申込書
- (2) 申込締切 令和6年8月 1日(木) 午前中メール必着
※職印が押された原本は7日(水) チーム受付時に提出すること。
- (3) 申込先 〒214-0021 神奈川県川崎市多摩区宿河原4-1-1
川崎市立稲田中学校内
第53回関東中学校ハンドボール大会実行委員会事務局
田中 秀司 宛
TEL 044-911-4224 FAX 044-911-8169
E-mail puti_goro0728@yahoo.co.jp
- (4) 参加料 3,000円(参加選手1人につき)は、大会実行委員会口座に振り込むこと。

川崎信用金庫 宿河原支店043 普通預金3022916 第53回 関東中学校ハンドボール大会実行委員会 事務局長 田中秀司

- (5) 参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料の返金を行わない。

15 組合せ 令和6年8月2日(金) 13:00~川崎市立西中原中学校にて関東中学校ハンドボール競技部都県代表者が抽選を行う。

16 付 記

- (1) 男女とも3位までのチームは代表権を得る。
- (2) 代表権を得た上位4チームは、第53回全国中学校ハンドボール大会へ、関東ブロック代表として出場する。(同一都県から2チームの出場を認める。)

17 個人情報の取扱い（利用目的）

大会主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（公財）関東中学校体育連盟及び（公財）日本ハンドボール協会及び各都県ハンドボール協会「個人情報保護方針・規程」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）、動画配信、SNS 発信等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加するチームの役員及び選手、関係者はこれに同意する。

18 宿 泊

- （1）別紙宿泊要項に従い申し込むこと。
- （2）適切な危機管理の対応のため、第53回関東中学校ハンドボール大会実行委員会が指定する業者、支店を通じて申し込むこと。

19 その他

- （1）出場チームは、必ず引率責任者（出場校の教員または部活動指導員、外部指導者）によって引率すること。
- （2）引率責任者は、選手全ての行動に対して責任を負うものとし、選手は中学生としての本分を忘れてはならない。
- （3）外部指導者については、全国中学校ハンドボール大会に準じる。（複数可）
- （4）ユニフォームは、濃淡のはっきりした区別のできるものを2着以上用意すること。背番号は大会申込書と一致すること。（GKは色違いを3着用意することが望ましい。）
※ゼッケン使用の場合：代表者会議にて持参し、競技部長と審判長の許可を得ること。
GK/CPと同色ユニフォームと同一番号入りものを使用する。（ゼッケンは穴開けを使用）
- （5）メンバー変更は、8月7日（水）の代表者会議までとする。変更用紙は事前に配布する。
- （6）競技中に使用するすべての装具は、代表者会議にて持参し競技部長及び審判長の許可を得ること。以降、装具使用及び申請については一切認めない。ただし、競技中の怪我での対応は別途当該審判員及びTD・MOの許可を得た場合に限り、以降の使用を認めることとする。
- （7）体育館での両面テープ以外の使用を禁止する。（コールドスプレーの使用は可とする。）
- （8）フロアでの水分補給は、こぼれないような容器に入れ所定の場所とする。
- （9）開会式の服装はユニフォーム、役員はクールビズ、表彰式への服装はユニフォーム又チーム統一の服装とする。
①開会式は、全チーム選手が参加すること。※各校の校旗は不要。
②表彰式は、1～3位のチームがユニフォーム又はチーム統一のものを着用し参加すること。
- （10）会期中の怪我、疾病については応急処置のみを行う。なお、参加者は健康保険証を持参する。
- （11）会期中における参加者の障害等は、学校教育活動内であるので、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用となる。

20 問い合わせ先

【大会全般に関わること】

〒214-0021 神奈川県川崎市立稲田中学校
第53回関東中学校ハンドボール大会実行委員会
担当者 田中 秀司
連絡先 044-911-4224
E-mail puti_goro0728@yahoo.co.jp

【宿泊・弁当に関わること】

名鉄観光 横浜支店 （担当：松田）

宿泊要項等は、7月20日（土）以降に、大会ホームページにて掲載する。

21 大会ホームページおよび SNS 発信について

○公式ホームページ

主な情報：開催要項、競技日程・組み合わせ。トーナメント表・試合結果・試合速報
競技情報、会場情報（会場図、アクセス、会場周辺案内、駐車場案内）
宿泊要項、諸会議や開始式に関わる情報、受付案内、ダウンロード資料等